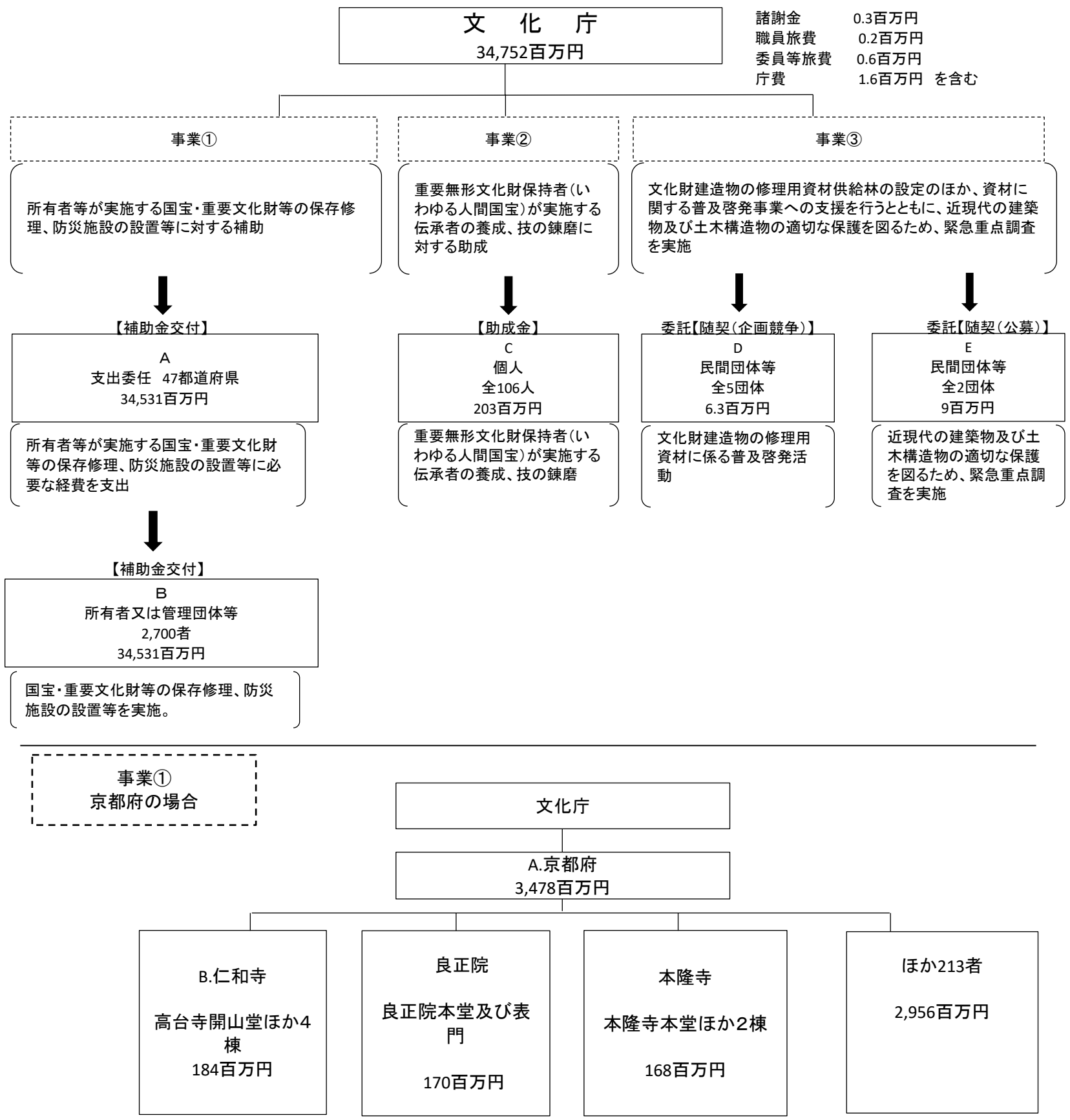


	令和5年度行政事業レビューシート					( 文部科学省 )		
事業名	国宝・重要文化財等の保存整備等			担当部局庁	文化庁		作成責任者	
事業開始年度	昭和25年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	文化資源活用課		文化資源活用課長 齋藤憲一郎 文化財第一課長 三輪善英 文化財第二課長 田中積彦	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	文化財保護法 第35条、第74条、第77条等			関係する 計画、通知等	文化芸術推進基本計画－文化芸術の「多様な価値」を活かし て、未来をつくる－(第1期)(平成30年3月6日閣議決定)			
政策	12 文化芸術の振興			主要経費	その他の事項経費			
施策	12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実							
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742-12_1.pdf							
事業の目的 (5行程度以内)	国民共有の財産である国宝・重要文化財等を確実に次世代に継承するために、所有者・管理団体等が行う文化財保護のための事業に対する国庫補助や、重要無形文化財保持者(いわゆる人間国宝)への助成を行う。また、文化財修理用資材の安定的な確保と当該資材に関わる技能者の育成を目的として「ふるさと文化財の森」システム推進事業等を実施する。							
現状・課題 (5行程度以内)	我が国の文化財は、国の歴史や文化の理解に欠くことのできない貴重な国民的財産であるとともに、魅力あふれる地域づくりの礎となり、地域の活性化に寄与するものである。そのため、文化財を適切に保存し確実に次世代に継承していくことは、国民共通の責務である。 文化財は、滅失してしまえば取り返しのつかないものであるが、経年等による劣化は避けられない。確実に次世代に継承するため、所有者等が適切な周期で安定的に保存修理を実施できるよう支援する必要がある。また、観光振興等の核として地域の活性化に寄与するものであることから、公開活用等の取り組みについても支援し、国指定等文化財の活用を促進する必要がある。 このほか、火災等による滅失、震災等による毀損等が発生しないよう、防災対策を充実する必要があることから、必要な防火対策、耐震対策に係る施設整備について補助を実施している。							
事業概要 (5行程度以内)	1. 文化財保護法に基づき国が指定等した文化財の保存を図るため、有形の文化財(建造物、美術工芸品、民俗文化財等)については保存修理、防災施設の設置等に対して、また、無形の文化財(芸能、工芸技術、民俗芸能等)については伝承者養成や記録作成等に対して国庫補助を行う(補助率50%～85%)。 2. 重要無形文化財保持者(いわゆる人間国宝)が行う伝承者養成、技の錬磨の活動に対して助成する。 3. 文化財建造物の修理用資材供給林(「ふるさと文化財の森」)の設定のほか、資材に関する普及啓発事業への支援を行うとともに、近現代の建築物及び土木構造物の適切な保護を図るため、緊急重点調査を実施する。							
事業概要URL	https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/hojo/index.html							
実施方法	直接実施、委託・請負、補助							
補助率等	50%～85%、定額							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
	予算の 状況	当初予算(A)	28,897	28,385	26,774.4	27,259.6	39,852.4	
		補正予算(B)	7,633	8,887	5,786.1	19,582.9		
		令和5年度第1次補正予算				19,582.9		
						-		
						-		
						-		
						-		
		前年度から繰越し(C)	10,084	13,804	13,859	11,110	-	
		翌年度へ繰越し(D)	▲ 13,804	▲ 13,859	▲ 11,110	-		
		予備費等(E)	-	-	-	-		
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	32,810	37,217	35,309.5	57,952.5	39,852.4		
	執行額(G)		31,312	35,099	34,752			
	執行率(%) =(G)/(F)		95%	94%	98%			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		86%	94%	107%			
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)				重要政策推進枠 18,335百万円			
		(目)	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金	25,020				33,616
		(目)	国宝重要文化財防災施設整備費補助金	1,991				5,987
		(目)	重要無形文化財保存特別助成金	232				232
		(目)	文化芸術振興委託費	13				11
		(目)	庁費	1				3
		(目)	職員旅費	1				1
		(目)	委員等旅費	1				1
		(目)	諸謝金	1				1
			その他	▲ 0				0
	計(A)		27,259.6	39,852.4				

活動内容① (アクティビティ)		文化財保護法に基づき国が指定等した文化財の保存を図るため、有形の文化財(建造物、美術工芸品、民俗文化財等)については保存修理、防災施設の設置等に対して、また、無形の文化財(芸能、工芸技術、民俗芸能等)については伝承者養成や記録作成等に対して国庫補助を行う。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		補助事業の実施	補助事業実施件数	活動実績	件	2,657	2,907	2,700	－	－	
				当初見込み	件	2,600	3,286	3,286	3,286	3,286	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	事業に対する国庫補助を通じて、文化財の適切な保存が図られ、公開活用が可能になることから、当該指標を短期アウトカムに設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 － 年度		
		保存修復が必要な国指定等文化財のうち、国庫補助事業によって修復が実施され、文化財の適切な保存活用が図られている割合を90%以上とする。	国庫補助事業により適切な保存活用が図られた国指定等文化財の割合(元年度:修復実施件数580件÷修復必要件数661件)	成果実績	%	89.7	92.3	93.5	－		
				目標値	%	90	90	90	－		
				達成度	%	99.7	102.6	103.9	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		毎年度実施している事業計画照会に対する都道府県からの回答									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	貴重な国民的財産である文化財について、適切な保存活用が行われる結果、次世代に継承することが可能になり、国指定等文化財の解除は発生しないことから、長期アウトカムに設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 － 年度		
		毎年度の滅失・毀損による国指定文化財の解除件数を0にする。	滅失・毀損による国指定文化財の解除件数	成果実績	件	－	－	－	－		
				目標値	件	－	－	－	－		
				達成度	%	－	－	－	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		文化審議会文化財分科会議事要旨(第236回～第247回)									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									
		－									
事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名称	－									
	URL	－									
	該当箇所	－									

[illegible]

資金の流れ  
(資金の受け取り先が  
何を行っているかにつ  
いて補足する)  
(単位：百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者につ いて記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	補助金	文化財補助金支出委任	3,478	事業費	高台寺開山堂ほか4棟	184.3
	計		3,478	計		184.3
	C.			D.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	事業費	重要無形文化財の伝承者の養成、技の錬磨	2	事業費	諸謝金、旅費、借損料、消耗品費等	2.2
				一般管理費	一般管理費	0.2
	計		2	計		2.4
	E.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	事業費	諸謝金、旅費、賃借料、消耗品費、通信運搬費等	4.4			
	人件費	一般管理費	0.5			
	一般管理費	委員会事務処理費	0.4			
	計		5.3	計		
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	京都府	2000020260002	文化財補助金(支出委任)	3,478	補助金等交付	-	-	-
2	熊本県	7000020430005	文化財補助金(支出委任)	1,835	補助金等交付	-	-	-
3	奈良県	1000020290009	文化財補助金(支出委任)	1,806	補助金等交付	-	-	-
4	北海道	7000020010006	文化財補助金(支出委任)	1,592	補助金等交付	-	-	-
5	東京都	8000020130001	文化財補助金(支出委任)	1,251	補助金等交付	-	-	-
6	滋賀県	7000020250007	文化財補助金(支出委任)	1,158	補助金等交付	-	-	-
7	長野県	1000020200000	文化財補助金(支出委任)	1,063	補助金等交付	-	-	-
8	福岡県	6000020400009	文化財補助金(支出委任)	1,029	補助金等交付	-	-	-
9	沖縄県	1000020470007	文化財補助金(支出委任)	991	補助金等交付	-	-	-
10	大阪府	4000020270008	文化財補助金(支出委任)	880	補助金等交付	-	-	-

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	高台寺	2130005001243	高台寺開山堂ほか4棟	184.3	補助金等交付	-	-	-
2	良正院	6130005000357	良正院本堂及び表門	170	補助金等交付	-	-	-
3	本隆寺	2130005002282	本隆寺本堂ほか2棟	168	補助金等交付	-	-	-
4	京都市	2000020261009	二条城本丸御殿玄関ほか3棟	144.4	補助金等交付	-	-	-
5	公益財団法人松殿山荘茶道会	7130005006717	松殿山荘修礼講堂及び事務所ほか1棟	127.5	補助金等交付	-	-	-
6	青蓮院	7130005001899	青蓮院旧仮御所	115	補助金等交付	-	-	-
7	大本山大徳寺	3130005001234	大徳寺方丈及び玄関ほか3棟	109.2	補助金等交付	-	-	-
8	東福寺	8130005001320	東福寺常楽庵客殿(普門院)ほか2棟	0.9	補助金等交付	-	-	-
9	龍吟庵	3130005001317	竜吟庵方丈ほか2棟	0.9	補助金等交付	-	-	-
10	公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会	4130005012536	杉本家住宅主屋及び附高塀	0.8	補助金等交付	-	-	-

